令和元年 10 月 5 日発行　毎月 1 回 5 日発行　オイスカ通信 670 号　昭和 42 年 12 月 27 日　第三種郵便物認可　別紙

公益財団法人 オイスカ

FURUSATO！ 10 月号

～オイスカ四国のふるさとづくり～

「オイスカの夕べ」を盛大に開催！

9月7日（土）の夕方6時から、研修センターにおいて綾川推進協議会主催による「オイスカの夕べ」が開催されました。このイベントは、最近新しく会員になられた方々にオイスカの活動や研修生の母国を詳しく知ってもらおうということで、毎年開催しています。

今回は、香川東や三豊の推進協議会の新会員さんも参加され、総勢40名の方が参加していただき、盛大に開催することが出来ました。開会後、オイスカ四国支部の池田事務局次長が、「オイスカの話」ということで、オイスカの設立の目的や経緯をプロジェクター等を使用して、詳しく解りやすく説明してくれました。

次に、地域開発コースの研修生で、マレーシアのイカとモンゴルのナバが、母国の概要や帰国後、自分がやりたいアクションプランについて発表しました。研修も終盤を迎え、2人とも日本語も随分と上達し、素晴らしい発表でした。

その後、懇談に入り、研修生の国のお菓子や、綾川推進協議会の大方会長が差し入れしてくれた高級ブドウを美味しく食べながら、楽しいひと時を過ごしました。最期に、マレーシアのサバダンスとチキンダンスをみんなで楽しく愉快に踊り、お開きになりました。（小野）

会員さんと話をするアモス
（パプアニューギニア）

オイスカについて発表をした
池田事務局長次長

どじょう汁例会参加

9月4日（水）に綾歌郡ライオンズクラブから招待を受け、研修生・職員がどじょう汁例会に参加しました。同ライオンズクラブの皆様には、このどじょう汁例会に毎年招待いただいている他に、早明浦ダムに植えた桜の木の下草刈りなどで交流をさせていただいています。当日は、(有)さぬき新栄でお世話になっているインドネシアの技能実習生7名も加わって、おいしいどじょう汁をいただきました。研修生は夏にセンターで地元の人が作ってくださったものを食べたことがあり、今回も楽しみにしていました。どじょう汁でお腹がいっぱいになった後は、みんなでチキンダンスなどの踊りを行い、にぎやかな一時となりました。

涼しくなり研修はしやすくなりましたが、12月の修了式へ向かってこれからが追い込みです。例会でいただいたどじょう汁パワーで残りの研修を頑張りたいと思います。綾歌郡ライオンズクラブの皆様、どうもありがとうございました。（永山）

みんなでマレーシアのダンスを
踊りました

美味しいどじょう汁
ごちそうさまでした！

日本の夏を楽しみました

研修生の自主組織活動の「OSATO」で8月10日（土）に、研修生と先生たちで仁老浜へ海水浴に行きました。今回のOSATOの活動目的は、日本の海を楽しみながら、先生たちと仲良くなることでした。先生たちとは研修では話しますが、他の時間で話す機会がないので、みんなでたくさん話してもっと仲良くなりたかったからです。

私達が考えたゲームをしたり、海で泳いだりして、みんなで楽しみました。私は泳げませんが、浮き輪を使ったり、泳げる人に教えてもらいました。海がとてもきれいでした。研修生や先生たちの意外な一面も見れました。

私達の他にいろんな家族が海に来ていました。私達も本当の家族になれたみたいでした。とてもいい思い出になりました。（イカ）

森のつみき広場

7から8月にかけて、オイスカの活動の1つである「森のつみ木広場」（以下、つみ木広場）を各所で実施しました。つみ木広場は、間伐材で作ったつみ木を通して、日本の森の現状について子供たちに理解してもらうためのプロジェクトです。つみ木にはヒノキを使用しているので、遊んでいる最中にもヒノキの香りに包まれて、より一層楽しんでいただけます。

つみ木で自由に作ってもらうとき、上に積み上げたり、横に広げたり、子供たちの想像力豊かさに毎度驚きます。約2時間程度のワークショップではありますが、最後まで楽しんでもらえました。依頼者側からも、「こんなたくさんのつみ木ではなかなか遊べないので、いい経験になりました。」と嬉しい言葉を頂きました。

今後も地元綾川町での実施や、授業参観の一環としてなど、多くのご依頼を頂いています。これからも楽しく日本の環境について理解してもらえるように頑張りたいです。（金澤）

10 月の予定

26 日(土)のふるさと祭りでリサイクルバザーを行います。
皆さんのおうちに眠っている未使用のタオルや食器などなんでも頂きます。
どしどし四国センターに送ってください。お待ちしております！
10 月 21 日(月)までにお願いします。
TEL･FAX　でのお問い合わせは下記の通りお願いします。

月日	曜日	イベント名	主催･協力	場所
10 月 2 日	水	高松市立山田中学校交流	高松市立山田中学校交流	研修センター
10 月 4 日	金	香川大付属高松中学校交流	香川大付属高松中学校交流	研修センター
10 月 6 日	日	高知国際ふれあい広場	高知国際交流協会	高知市ひろめ市場
10 月 9 日	水	国際ボランティア　来所	研修センター	研修センター
10 月 11 日	金	四国のつどい	四国支部	ホテル　パールガーデン
10 月 14 日	月	かがわ国際フェスタ	(公財)香川県国際交流協会等	アイバル香川
10 月 20 日	日	OYL　国際稲刈りフェス ふるさと祭りボランティア説明会	オイスカヤングリーダーズ 研修センター	めぐるカフェ 研修センター
10 月 21 日	月	さぬき市立造田小学校交流	香川東推進協議会	研修センター
10 月 26 日	土	オイスカふるさと祭り ※別紙をご覧ください	研修センター	研修センター

「FURUSATO！」 10 月号　発行
公益財団法人　オイスカ四国研修センター
〒761-2103　香川県綾歌郡綾川町陶 5179-1
TEL　087-876-3333　FAX　087-876-3334
E-mail; oiscastc@oisca.org

古本で！
「子供の森」計画サポートプロジェクト
OISCA × VALUE BOOKS

総勢70人との大・交流会！

9月21日(土)、当センターで三菱UFJフィナンシャルグループ（以下MUFG）との交流を行いました。これは福岡県福岡市にある西日本研修センターの研修生がMUFGの支援を得て訪日研修を行っており、そのCSR活動の一環として毎年行われております。西日本研修センターからも総勢19名の研修生が参加し、大所帯での交流会となりました。

当日は雨の予報にも関わらず、全く降らない理想的な天候に味方されました。内容は研修生の国の料理を一緒に作り、綱引きなどのスポーツレクレーション、研修生の国の紹介のワークショップにサツマイモ掘りと盛りだくさんで6時間という長時間の交流もあっという間でした。

参加者からは、普段できない料理を研修生と交流しながら作れたことや研修生の国の事を知れたこと、一緒に農作業したことが良い体験になり、研修生が頑張っていることが見て取れたなどコメントを頂きました。

四国でのMUFG交流は、年にこの1回ですが、その他の行事等で交流の輪を広げていきたいと思います。（矢野）

サツマイモ堀り

チーム対抗の綱引き

国の料理づくり

西日本研修センターのMUFGコースとは？？

MUFGは、「次世代の担い手育成事業の支援」という事で、オイスカ西日本研修センターが推進する人材育成事業「環境保全型指導者育成コース」に対して、2008年度から海外研修生10名の受入れ事業に対する支援を実施してもらっています。

この事業に関する実績として、2019年現在までに14カ国1地域より118名の研修生の受入れを実施し、帰国したOB研修生は海外におけるオイスカ活動にとどまらず幅広い分野で活躍をしています。

（西日本研修センター・豊田副所長）

交流会でもMUFGコースのOBについて発表しました。

新しい友達ができました

MUFG交流にために、西日本研修センターの研修生が9月20日（金）から22日（日）まで四国センターに滞在しました。四国センターにはいない国から来た研修生がいるので、自分の国のこと、お互いの研修センターのことなどたくさん話しました。西日本研修センターには、モンゴルからの研修生が2人います。久しぶりに会えてので嬉しかったです。21日（土）の夜に歓迎会をしました。短い時間だったのが残念でしたがまたいつか会えたらいいなと思います。（ナバ）

久しぶりに友達に会えました。

いろんなイベントに参加しました。

子どもまつり

9月15日(日)に、綾上ふれあい公園で行われた「子どもまつり」に研修生全員で参加しました。四国センターからは、間伐材で作ったつみ木の体験と、マレーシアのおかしを販売をしました。当日はたくさんの子供たちが参加していました。出展したつみ木にも、各世代の子供たちが遊びに来てくれました。研修生も仕事をしながら、子供たちと遊んだり、お客さんと話したり楽しんでいました。お昼からのステージ発表では、研修生の国のダンスを披露しました。今回はメキシコとインドネシアのダンスを踊りました、どちらも子供と一緒に踊るのためのダンスだったので、みんなで盛り上がることが出来ました。

近年のグローバル化に伴い、オイスカ四国研修センターも参加させて頂きましたが、これを機に子供たちが国際交流に興味を持ってもらえたら嬉しいです。（金澤）

お菓子の説明も上手ににできました！

まゆ人形にも挑戦！

満濃荘　夏の夕べ

8月16日（土）に、満濃町にある特別養護老人ホーム満濃荘で行われた「夏の夕べ」に所長、デニス先生、オリバさんと4人で参加してきました。

当日は、センターの卵で作ったシフォンケーキとマレーシアのお菓子を販売しました。お客さんもたくさん来てくれたので、品物がすぐに売れました。嬉しかったです。それから、職員の方達とゲームのお手伝いをしました。いろんなイベントがあってとおじいさん、おばあさんと日本に来た理由や国についての話をしました。皆さんとても優しく接してくれたので、話しやすかったです。イベントの最後に花火を皆で見ました。

私は話すことが好きなので、これからも機会があったらいろんなところで手伝いをして、たくさんの人とお話をしたいです。（アモス）

オーガニックマルシェ

9月7日（土）に、以前ホームステイでお世話になった黒木さんが参加する、満濃町のオーガニックマルシェの手伝いに行ってきました。ここでは、いろんなことろで作った、有機野菜や添加物不使用の品物を販売していました。私たちも、黒木さんが栽培している野菜と、オイスカの野菜を販売しました。黒木さんには、7月に行ったホームステイ以来会っていなかったので、久しぶりに会えて、またマルシェに誘ってくれたことがすごく嬉しかったです。オイスカでも時々、販売しているので「いらっしゃいませ。」などの声掛けはできましたが、商品の説明は少し難しかったです。

メキシコでは、有機野菜は有名です。皆が買いたいと思っています。でも、日本では有機野菜を買う人が増えてきていますが、化学肥料を使った野菜を買う人の方が多いです。このマルシェで違いも勉強になりました。私はオイスカで農業の勉強をしているので、だれが見ても買いたいと思う気持ちになるような野菜作りをこれからしていきたいです。（オリバ）